建築家と地域工務店で創る

南幌町みどり野
きた住まいるヴィレッジ

1

concept

建築家と地域工務店で創る
南幌町みどり野きた住まいるヴィレッジ

南幌町で始まる、クオリティ・ファーストの暮らし

都市と田園のバランスがほどよい南幌町でこそ実現できる“クオリティ・ファーストの暮らし”。それが、新たな住まいの可能性を日々考え続けている建築家が描いた「みどり野きた住まいるヴィレッジ」の姿です。
例えば、分譲のスタート時点では、隣地も合わせて購入できるよう1区画おきに販売し、2区画分の広い視界と秩序ある街並みを住人に提供したいと考えたのも、そのひとつ。隣地にはベンチやあずま屋、ゲスト駐車場やこどもの見守りスペースなど、住人が互いに利用できるシェアリングのしくみをつくり、時間と空間を共有することを提案します。
また、個々の住宅では屋外・半屋外空間を室内空間とつなぎ、住宅の面積以上の広がりが感じられるなかで、ゆとりの時間を楽しんでもらいたいと考えています。

大切なのは、暮らしのクオリティ

暮らすことは日々のこと。だから、小さなことにも喜びを感じられる、心豊かな日常でありたい。家族の時間。ご近所との交わり。地域社会とのつながり。農的な暮らし。自然とのふれあい。
利便性だけでは図れない“暮らしのクオリティ”を何より大切にすること、それが“クオリティ・ファースト”の考え方です。

“まち”の魅力を、みんなで育む

暮らしのクオリティが高く、住む人が愛着をもてる“まち”へ。
大切なのは、クオリティ・ファーストの道筋に沿って、みんなで“まち”を育てていくこと。
「みどり野きた住まいるヴィレッジ」に関わる人たちみんなで、将来にわたって“まち”を見守り、育んでいきましょう。

みどり野きた住まいるヴィレッジとは

北海道がおススメする住宅事業者「きた住まいるメンバー」である
6組の建築家×地域工務店が、緑・農・住のまち南幌町を舞台に、
地域に根ざした豊かな暮らし、まちづくりを提案する新しいタイプの住宅展示場です。
都市と田園のバランスが良い南幌町だからこそ実現できる
「クオリティ・ファースト」の暮らしをお届けします。

contents

001 コンセプト

003 南幌町のご紹介

004 みどり野きた住まいる
ヴィレッジのご紹介

005 みどり野きた住まいる
ヴィレッジに暮らす

007 設計プランの紹介

007 (株)アシスト企画
山本亜耕建築設計事務所

009 晃和住宅(株)
山之内建築研究所

011 (株)アルティザン建築工房
(有)アーキシップアソシエイツ

013 武部建設(株)
アトリエmomo

015 (株)キクザワ
(株)エスエーデザインオフィス

017 (株)アクト工房
(株)ATELIER O2

2

南幌町のご紹介

緑・農・住のまち南幌町

札幌に通勤圏内！都会に近い田舎町

南幌町は石狩平野のほぼ中央に位置し、岩見沢市や江別市、北広島市、長沼町に隣接。札幌まで約35分、通勤も可能です。

安全安心で美味しい農作物が豊富

南幌町の基幹産業は農業。農薬や肥料の少ないクリーンな農業技術を使った農産物にのみ表示される「YES！Clean」にも登録しています。

充実の暮らし支援と緑豊かなまちづくり

住宅や子育てへのサポートも充実。子育て世代の住宅建築費に対して最大200万円を助成。住宅街の積極的な緑化活動も行われています。

南幌町から各地への所要時間一覧

札幌	車（高速経由）	約35分
札幌	バス	約40分
大谷地	バス（北広島経由）	約60分
新さっぽろ	バス	約60分
北広島	車	約15分
恵庭	車	約25分
新千歳空港	車	約45分
野幌	バス	約35分
高砂	バス	約30分
江別	バス	約20分

車で札幌へ約35分（高速経由）、JR・バスなどでも約60分の好アクセス

3

みどり野きた住まいる
ヴィレッジのご紹介

※パースはイメージです。

みどり野きた住まいるヴィレッジ

まちづくり この“まち”で暮らす

「みどり野きた住まいるヴィレッジ」の事業に参加するということは、建て主（住人）、住宅ビルダー、建築家であるかに関係なく、まちをつくり、育てることに関わるということです。
きれいな街並みやみどりの風景をつくり、共有の意識を大事にする。
まちづくりにおいてもクオリティ・ファーストという「みどり野きた住まいるヴィレッジ」の理念を理解・共有し、まちを育て、豊かな暮らしを育んでいくのが、これからのスタイルです。

住宅のイメージ 長く、ていねいに暮らす

住宅のイメージは、ハイスペックな住宅性能をもち、暮らしへの経済効果も見込めるエネルギー効率の高い、必要十分な広さの家。
その上で、ドアを付ける・外すなどの簡単なアレンジで暮らしの変化に呼応し、間取り変更や増築がしやすいなど、長く住み続けられる家に必要な、将来の変化に柔軟に対応できる備えを提案。
さらに、地域材を生かした内・外装のデザインで、年月を経るほどに味わいが増す自然素材の魅力を楽しむ暮らしを提案します。

4

みどり野きた住まいる
ヴィレッジに暮らす

南幌町での暮らしと住まいの提案

建築家と工務店が豊かな暮らしを提案

6組の建築家と工務店のコラボレートで提案される住宅のイメージは、ハイスペックな住宅性能を備え、住宅におけるエネルギー効率が高く、必要十分な広さの家。さらに、ドアの付け・外しなどの簡単なアレンジで暮らしの変化にも呼応し、間取り変更や増築がしやすいなど、長く住み続けられる家に必要な、将来の変化に柔軟に対応できる備えを提案。地域材を生かした内外装デザインで、経年で味わいが増す自然素材の魅力を楽しむ暮らしも提案します。

※写真はイメージです。

「建築家 × 地域工務店との家づくり」を体験できる各種イベントを開催

2017年10月22日には、「北の住まい・暮らしフェアin南幌」が開催されました。午前の部では南幌町の魅力を体験する「マチめぐり」ツアーと石窯ピザづくり体験、午後の部では住まい・暮らしセミナー、茶話会を実施。和やかな雰囲気の中、南幌のまちと暮らしを楽しむ1日となりました。

Ⓐ (株)アシスト企画
× 山本亜耕建築設計事務所

Ⓑ 晃和住宅(株)
× 山之内建築研究所

Ⓒ (株)アルティザン建築工房
× (有)アーキシップアソシエイツ

Ⓓ 武部建設(株)
× アトリエmomo

Ⓔ (株)キクザワ
× (株)エスエーデザインオフィス

Ⓕ (株)アクト工房
× (株)ATELIER O2

「みどり野きた住まいるヴィレッジ」全体図

1 建築家と地域工務店が豊かな暮らしを提案します！

都市と田園のバランスがほどよい南幌町でこそ実現できる“クオリティ・ファーストの暮らし”。それが、新たな住まいの可能性を日々考え続けている建築家が描いた「みどり野きた住まいるヴィレッジ」の姿です。個々の住宅では屋外・半屋外空間を室内空間とつなぎ、住宅の面積以上の広がりが感じられるなかで、ゆとりの時間を楽しんでもらいたいと考えています。

2 展示後はオーナーになれる！理想の暮らしを手に入れませんか？

ここの住宅は、普通のモデルハウスではなく、展示後は一般に販売します。つまり、オーナーになることが可能です。北海道で活躍する建築家が創る素敵な空間と地域工務店の技術が造る高い性能を備えた住宅が手に入る絶好のチャンスです。

オーナーになれる

3 南幌町子育て支援キャンペーンの対象です！

南幌町では、子育て世代のマイホームづくりを応援するため、最大で200万円の住宅建築費の助成を行っています。また、北海道住宅供給公社では、きた住まいるヴィレッジの宅地価格を50%減額します。

建築費助成
最大200万円

宅地分譲通常販売
価格から50%OFF

新　北方型住宅2018

南幌まちなかの家

A

施工／(株)アシスト企画
設計／山本亜耕建築設計事務所

Point

- 半屋外物置と屋根付きカーポートを造作
- 各種作業などに便利な大きな玄関土間
- ボイラースペースを兼ねた玄関ウォークインクローゼット

これからを生きる世代が南幌暮らしを楽しむための新しい北方型住宅を提案します。眺めの良い2階の中心にLDKをレイアウトし、半屋外的空間として利用できる縦格子付きテラスを、南西側に設けます。暖かな時期には、美しい夕陽を楽しめる第2のリビングになります。その反対側には、ロフト付き子ども室や書斎的なデスクを。いつでも子どもたちの気配を感じながら、お母さんは家事ができます。一方、1階には玄関土間収納、主寝室、テラス直結の水まわりを設けました。泥だらけになって遊んだ子どもたちが駆け込むバスルームは、玄関から動線をダイレクトにつなげました。南幌の自然、土と触れ合う楽しみを、私たちの家で存分に味わってください。

※模型はイメージです。

2F

1F

(株)アシスト企画
柳 ゆかり

山本亜耕建築設計事務所
山本 亜耕

(株)アシスト企画

札幌圏の注文住宅「アシストホーム」、リフォームの「KURARA事業部」、分譲住宅と不動産仲介の「アシストホーム・リアルエステート」、キレイな空気の家を実現する「S.O.Dリキッド工法」。土地探しから住宅設計、リフォーム、住宅雑貨など暮らしをトータルサポートする企業として、家づくりに取り組みます。
「暮らしを楽しむ住まい」。毎日の暮らしの中で自然と笑顔がこぼれる、家族の時を心から楽しむ空間を提供します。

山本亜耕建築設計事務所

山本 亜耕

1963年札幌生まれ。1987年北海道東海大学芸術工学部建築学科卒業後、(株)柴滝建築設計事務所(公共物件、施設設計時代)、1993年吉田建築設計事務所(民間物件、アトリエ時代)を経て、1998年山本亜耕建築設計事務所開設。
主な資格:一級建築士、防犯設備士、BIS資格者
長年取り組んできた北方型住宅のノウハウを通して、南幌を満喫できる「北スマイルな家」を設計します。

ゆっくり、ていねいな暮らしを

カスタマイズできる家

B

施工／晃和住宅（株）
設計／山之内建築研究所

Point

- 床は足触りの良い道産無垢材を採用
- 換気で夏も涼しい住まいを実現
- 家具は打ち合わせをしながら造作

四季の変化が楽しめる緑地に向け、南東に大開口を設けた24坪の平屋住宅です。空間の核となるのは、アイランド型キッチン。天井まわりには採光のための高窓、造作LED照明を配し、緑と光の移ろいを感じながら家事ができる家を目指しています。内装には、熱容量の高いコンクリートブロックと温かみのある道産材を採用。素材感が際立つシンプルな空間に仕上げます。また、冬も活動的に暮らせるよう、屋根つき通路で母屋とつないだ造作カーポートを用意。省エネと快適性を両立させた住まいを実現します。さらに将来の増築にも対応できる木造の離れを設けます。ライフスタイルの変化に柔軟に対応できる空間でゆっくり、ていねいに暮らしてみませんか。

※模型はイメージです。

1F

晃和住宅(株)
小川 敏夫

山之内建築研究所
山之内 裕一

晃和住宅(株)

昭和58年5月に設立し、「住宅部門」として住宅の設計・施工・販売・リフォーム、「不動産事業部門」として土地の売買・仲介・斡旋を行う、住宅の専門企業です。家づくりは、お客様とのコミュニケーションづくり。住む人の幸せを最優先に、正直な家づくりをしていきたい。それが信条です。
バランスよく木と自然素材を取り入れ、お客様のライフスタイルに合う家づくりをお手伝いします。

山之内建築研究所

山之内 裕一

1951年北海道生まれ。1974年室蘭工業大学工学部建築工学科卒業後、(株)石本建築事務所を経て、1990年山之内建築研究所開設。
主な受賞：1996年「藻岩下の家」(JIA北海道支部住宅部会ハルニレ賞)、2003年「チタンコンテナ」(第13回空間デザインコンペ受賞)、2004年「グレイの家」(JIA建築選集)、2011年第19回小樽市都市景観賞
自然素材にこだわり、緑と暮らす。素朴でスタイリッシュ。そんな家族の家をつくります。

見守り見守られる暮らし

時と共に育つコートハウス

C

施工／(株)アルティザン建築工房
設計／(有)アーキシップアソシエイツ

Point

- リビングに移ろう光を映すL型開口を
- 肌に触れる部分は木質材料を使用
- 人にやさしく健康な住まいを実現

中庭(コート)を中心として家族の暮らしを重ねる一部2階建て、90㎡のコートハウスを提案します。生活の中心となるコートは、子どもが安心して遊べる見守り空間であり、四季の移ろいを暮らしの中で感じられる場所になります。子ども室は造作した可動式間仕切りで2つに分けることができ、120㎡まで増築できるプランを用意しています。人生はさまざまに変わるので、住宅もさまざまに変わる可変性が必要と考えています。また、断捨離がすべてではないと考えているので、モノを増やせる余地、空間を用意しています。性能面では、床下暖房とパッシブ換気システムを採用し、マイルドでやさしい温熱環境を実現します。

※模型はイメージです。

（有）アーキシップアソシエイツ　久保田 知明
（株）アルティザン建築工房　新谷 孝秀

（株）アルティザン建築工房

大自然の中でのびのび暮らすことで強くつながる家族の絆。幸せを育む家、そんなおウチを創りたい。
主な受賞：第33回住まいのリフォームコンクール作品部門 一般社団法人 住宅瑕疵担保責任保険協会会長賞「見晴らしのいい自然素材の家」、第32回住まいのリフォームコンクール作品部門 優秀賞「玄関土間は自転車ピット」

（有）アーキシップアソシエイツ

久保田 知明

1980年室蘭工業大学建築工学科卒業、1982年同大学大学院工学研究科建築専攻修了後、1982年（株）アトリエブンクを経て、1992年（有）アーキシップアソシエイツ開設。主な受賞：2000年「苫前町新日本地域交流センター」（第25回建築士事務所協会全国大会建築作品表彰－奨励賞）など
「幸せ」実感の住宅を、丁寧に設計・施工します。

てまひまくらし

D

施工／武部建設（株）
設計／アトリエmomo

Point

- メンテナンスが楽しみになる住まい
- プラスワンルームとして広い玄関土間を採用
- 大工仕事を生かした小屋組みが見える空間

ちょっとした「てまひま」を楽しみながらかけたくなる。そんな暮らしの提案を詰め込んだ木造2階建ての小さな住まいです。LDKと水まわりのある1階は、緑の帯が連なる南側を開き、光と自然の彩りが満ちる空間に。眺望のよい2階には、地平線に落ちる夕陽や花火を望むテラスを設けた寝室とフリースペースを配しました。将来は1階に夫婦の生活スペースを集約し、平屋的な住まい方をすることもできます。南幌は北側からの風、雪が強い土地。そこで、風雪の影響を受けにくい場所に建物を寄せ、外物置併設の車庫を造作し、冬の生活がより快適になるよう工夫しました。四季のてまひまな暮らしの楽しさを、ご家族で味わってください。

※模型はイメージです。

武部建設(株)
武部 豊樹

アトリエmomo
櫻井 百子

武部建設(株)

1946年に創業。経営方針に、1『本物』をつくる、2技術・技能をみがく、3生き生きとした社内風土をつくる、4地域に密着した企業づくりをする、を掲げ、建築という「ものづくり」を通して社会貢献します。
「やるぞ！南幌暮らしの家づくり」。南幌の大地へ！住まうこと自体を歓びに。緑・農・住のすゝめ。

アトリエmomo

櫻井 百子
2008年aterier momo開設。
主な受賞：2010年「下川町環境共生型モデル住宅美桑」(平成22年度 北海道赤レンガ建築奨励賞)、2012年「下川町環境共生型モデル住宅美桑」(第12回 JIA環境建築賞 優秀賞[住宅部門])、2013年「下川町環境共生モデル住宅美桑」(第8回 木の建築賞)
子育てしながら、こころや環境に優しい、暮らしを楽しみ育む住まいを設計しています。

オープン×クローズ

大きな屋根の小さな家

E

施工／(株)キクザワ
設計／(株)エスエーデザインオフィス

Point

- 四季とさまざまなアクティビティを楽しむ家
- 断熱施工技術者などの資格を持つ自社大工が施工
- 屋内外が一体となる空間プラン、意匠を提案

南東の角地に建つ、カーポートを備えた100㎡の木造平屋です。設計自由度が高い在来工法と、耐久性に優れたツーバイフォー工法を組み合わせた、これまでにない高性能なハイブリッド住宅を提案します。イメージしたのは、大きな屋根の下に3つの小さな家的空間を持つ住宅。南に大きく開口を設けた平屋空間にメリハリを与えるため、外に向かってバーコード状に開いた空間と閉じた空間を配置し、北側には目隠しを兼ねたテラスを設置します。中間領域的な半屋外空間は、小さな子どもの遊び場やショップ、地域コミュニティの交流拠点としての活用もできます。屋内空間には、できる限り道産材や自然素材を用い、これからの田園ライフを提案します。

※模型はイメージです。

ロフト

1F

(株)エスエーデザインオフィス
一級建築士事務所
小倉 寛征

(株)キクザワ
菊澤 里志

(株)キクザワ

「住まいはお客様と共に創り上げるもの」を社是とし、1977年の創業以来、一棟一棟お客様に合わせた住まいをご提案し、過去に一つたりとも同じ住宅を建てたことはありません。企画住宅もなく、すべてが自由設計の注文住宅です。また、「工務店の使命は存続すること」と常日頃から訴え続け、お客様に対して「住まいの町医者」となるべく鋭意工夫しています。
地域に根ざし、職人の心と手の温もりで、人間味のある住まいづくりと北国の超高性能住宅をつくります。

(株)エスエーデザインオフィス

小倉 寛征

1971年埼玉県生まれ。1991年北海道大学工学部建築工学科卒業後、1997年(株)ドーコンを経て、2004年Sa design office開設。
主な受賞:2010年きらりと光る北の建築賞、2011年北方型住宅賞最優秀賞、2012年赤レンガ建築賞最優秀賞、2017年JIA北海道建築大賞審査員特別賞、2017年第42回北海道建築賞審査員特別賞など
暮らしの様式に馴染み、気候風土を理解し、敷地や地域の特徴を活かした建築をつくりたいと考えます。

都会の脇でお洒落に暮らす Glamping-House

Inside - Out

F

施工／(株)アクト工房
設計／(株)ATELIER O2

Point

- 子育て世代が手の届く価格で提案
- 冬でも使える半屋外ガレージテラス
- 目指しているのは超省エネなローテクハウス

2020年の新省エネ基準に向け、新たなZEHの考え方を採り入れ、ほかにはない次世代の高性能住宅を提案します。ハイブリッドな外断熱工法を採用した建物は、約115㎡のフレキシブルな3LDK。さらに全天候型の半屋外ガレージテラスを中心にした動線設計を採用。自宅に居ながらにしてグランピング気分が味わえ、アウトドアを身近に感じられる、遊び心あふれる仕掛けを随所にちりばめたいと考えています。南幌の豊かな自然環境を楽しむ移住生活、料理や菜園づくり、自由な子育て、お洒落なライフスタイルを志向する農的・趣味的生活…。田舎暮らしに新鮮な風を送り込む大胆で、少し欲張りな次世代の住まいをカタチにしたいと考えています。

※模型はイメージです。

2F

1F

(株)アクト工房
松澤 総志

(株)ATELIER O2
大杉 崇

(株)アクト工房

当社の考える住まいとは『基本的な性能と機能』を満たし「個性的」かつ「魅せる」住宅。性能とデザインにはバランスが必要だと思っております。大工や職人の経験値に頼るのではなく、住まう前にその快適性・経済性を確認できる家づくりを心がけ、さらに省CO_2に貢献する次世代に向けた建築的な提案を目指し、人間にも地球にも優しいローテクノロジーな家をご提供いたします。
所属建築研究会：ソトダン21 副会長

(株)ATELIER O2

大杉 崇

1972年群馬県生まれ。1995年北海道東海大学芸術工学部建築学科卒業後、1995年(株)画工房を経て、2005年ATELIER O2／アトリエ オオツウ開設。
主な受賞：2011年北方型住宅奨励賞、2013年JIA(日本建築家協会)北海道支部住宅部会新人賞、2014年日本建築学会北海道支部 北海道建築奨励賞、2017年きらりと光る北の建築賞

北海道

北海道建設部 住宅局 建築指導課
建築企画グループ
011-204-5577

きた住まいる　検索

「きた住まいるヴィレッジ」をもっと知りたい！ そんな人は

「みどり野きた住まいるヴィレッジ」を見てみよう！

イベント・オープンハウス情報も随時更新！
http://www.kita-smile.jp/kitasmilevillage